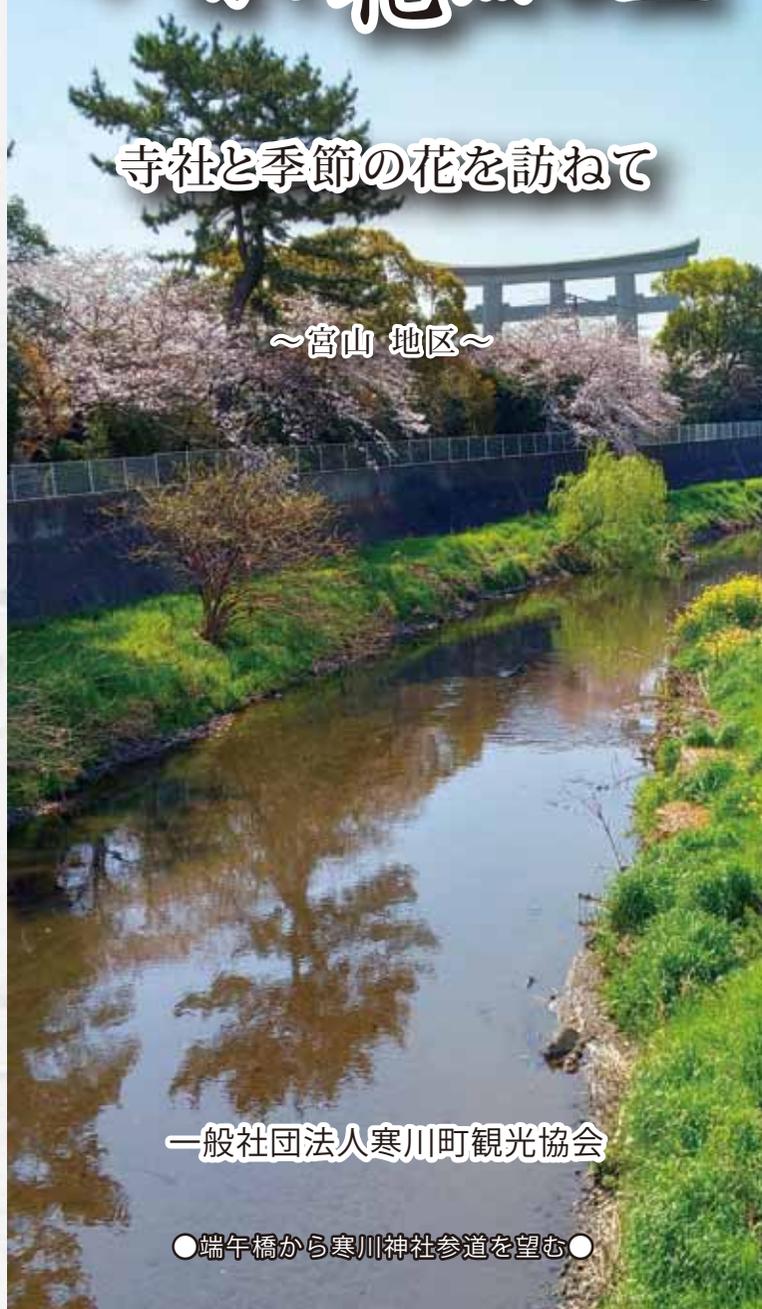


水清く花薫る里

寺社と季節の花を訪ねて

～宮山 地区～



1 宮山神社



古くから宮山地区に鎮座していた七社の小祠が合祀されています。宮山神社に白豆腐をお供えて祈ると、母乳に恵まれるといわれています。境内には小道も整備されていて、季節により梅、花菖蒲、紫陽花、ツツジ等の花々が咲き誇ります。

2 寒川神社



相模国一之宮として、永く崇敬を集めています。特に八方除の守護神として知られています。延喜式神名帳によれば相模国十三社のうち唯一の名神大社に列せられています。1月の初詣や、7月の浜降祭、8月の薪能、9月の例大祭(流鏝馬神事)など有名です。

3 興全寺(曹洞宗)



境内に相模子安地藏尊を始め、とんがらし地蔵、寒川町指定重要文化財の宝篋印塔、家畜に感謝して建立された畜霊碑などがあります。季節により古代蓮や梅などの美しい花が咲き誇ります。

4 西善院(真言宗)



寒川神社の^{くそう}供僧でしたが、明治維新後の神仏分離令で神社から独立しました。境内にある握手大師像と握手することでお大師さまとご縁を結ぶことができます。また、「相模国準四国八十八ヶ所巡り」の弘法大師坐像2体や六地藏も安置されています。

5 水道記念館・水の広場



神奈川県営水道発祥の地で昭和11年(1936)に建てられた送水ポンプ所を利用し、水について遊びながら学べる施設になっています。館外には、芝生の広場やせせらぎの流れる日本庭園「水の広場」があります。休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)

6 信玄芝原公園



永禄12年(1569)10月、武田信玄が北条氏の居城・小田原城を攻めた際、この地に陣を張り寒川神社に戦勝を祈願し、六十二間筋兜鉢を奉納しました。現在も信玄芝原という地名が残り、一部公園となっています。

7 宮山緑地(弁天池)



古老の伝えによると古くからこの宮山根岸に湧水による大きな池(弁天池)があったそうです。湧水は水田用の水として長年利用されてきました。江戸時代に旗本の杉浦正次氏によって池の整備が行われ弁財天を祭ったことから弁天池と呼ばれるようになったと言われています。

発行 一般社団法人寒川町観光協会
住所 〒253-0105 神奈川県高座郡寒川町岡田1-2-3 さがみビル1A
電話 0467-75-9051
Fax 0467-84-7400
E-mail info@samukawa-kankou.jp
ウェブサイト [寒川町観光協会](#) で [検索](#)



左記QRコードからもウェブサイトをご覧ください

一般社団法人寒川町観光協会

●端午橋から寒川神社参道を望む●

宮山歴史散歩コース
約5.6km 高低差約12m

- 宮山駅
- ↓ 1km
- ① 宮山神社
- ↓ 40m
- ② 寒川神社
- ↓ 40m
- ③ 興全寺
- ↓ 0.3km
- ④ 西善院
- ↓ 0.9km
- ⑤ 水道記念館
- ↓ 1.4km
- ⑥ 信玄芝原公園
- ↓ 0.7km
- ⑦ 宮山緑地
- ↓ 1.2km
- 寒川駅北口

宮山駅

昭和6年に誕生した駅で寒川神社に一番近い駅です。

わいわい市寒川店



JAさがみの直売所。寒川を中心に、周辺地域の農家が愛情込めて育てた、安全・安心そして新鮮な農畜産物が並びます。
定休日：毎月第3水曜日

ちゃげとばし
茶ヶ谷橋
江戸時代から、ここにある橋で名称も同じ名前と呼ばれていました。



茶ヶ谷橋から望む目久尻川と菜の花

寒川調圧水槽



相模川の取水堰から取り入れた水を小雀浄水場(横浜市戸塚区)まで運ぶための導水路の一部です。

安楽寺(真言宗)



寒川町で一番古くからあるお寺で、寺伝では養老2年(718)の建立であると伝えられています。

QRコードからスマホ等でもコースをご覧いただけます



一之宮緑道

西寒川支線の廃線跡を利用して造られた緑道です。一之宮公園内にはレールが残されており、見事な桜並木もご覧になれます。



0 100 200m

